

読書のすすめ

土岐市図書館

☎1253

テーマ

片付け・整理

片付けや整理の方法で困っていませんか。物はどうしても増えてしまいます。買ったその分だけ、捨てるとういと分かっていても、なかなか実行できません。片付けの本で、少しでも解決できたらいいですね。



梶ヶ谷陽子・梶ヶ谷一花
『親子の整理収納』

整理収納アドバイザーの母とその仕事に興味を持ち資格を取った娘の2人が、小学生のころに困ったことをどう解決したのか、また収納用品の使い方次第で見やすさや収納力が上がる方法など、それぞれの目線で紹介しています。ぜひお試しください。



竹内香予子『家中スッキリ片づく！「つっぱり棒」の便利ワザ』

多くのご家庭で使われている「つっぱり棒」。カーテンをつけて棚の目隠しはもちろん、物を載せたり、支えたりとさまざまな使い方があります。この本を参考に、つっぱり棒を使った自分好みの棚作りにトライしてみたいかがですか。



メンタリストDaiGo『図解人生を思い通りに操る片づけの心理法則』

散らかった部屋だと、欲しい物を探すだけで時間や、体力などを消耗します。そのような部屋では集中力も散漫になってしまいます。そこで、この心理法則を理解して、メンタル面から散らからない部屋を目指しましょう。

読んでみて下さい。

少し切なく、かつて酷い歴史として実在した魔女狩りについてあらためて考えさせられるお話です。皆さん一度読んでみて下さい。

私が紹介する本は「魔女裁判の秘密」という、魔女狩りの裁判のお話です。この物語の主人公14歳の理沙は、魔術で17世紀にタイムスリップしてしまいます。そして理沙と同じオーラを持ち、厳格に管理されている少女アリーナを処刑から救い出そうと奮闘する物語です。クライマックスでは、アリーナを処刑するかどうかの裁判が始まります。しかし、裁判に出廷したアリーナは実は理沙で、理沙はアリーナとして数々の勇気あふれる言葉を口にします。このシーンの理沙はとても勇敢で、自分が死んでもおかしな状況で、堂々と淡々と言葉を連ねます。私はこの本を読むたびに理沙の勇氣ある行動に感動します。とうとう訴え人の卑怯な性格や嘘の証言の末、この裁判はアリーナ側の勝利となります。くどすぎないハッピーエンドですが、少し切なく、かつて酷い歴史として実在した魔女狩りについてあらためて考えさせられるお話です。皆さん一度読んでみて下さい。



寄稿者募集
おすすめの1冊
教えてください

私の一冊

魔女裁判の秘密

樹葉／作 北見 葉胡／絵



とき読書っクラブ
土岐津小学校6年
徳田 紫万さん

3月の休館日

休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間
▶火～金曜日
10:00～19:00
▶土・日曜日、祝日
10:00～17:00
※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします

お知らせ

- ・カウンター前の「展示コーナー」には、季節やテーマに沿った、司書のお薦め本などが置いてあります。ぜひ手にとってご覧ください。貸出もできます。
- ・1月から「障がい者郵送貸出サービス」を始めました。希望する方は、図書館へ問い合わせください。